

【令和 7 年度第 1 回出資法人経営評価専門委員会における質問事項】

○公益財団法人えひめ産業振興財団

- 1 評価検証シート 7-2 実施事業評価表の産業技術高度化支援事業の収益費用の増加理由として、「研究開発支援関係の国の補助金が新規案件により増額」と記載されていますが、具体的にどのような案件で、補助金はいくら増額したのかご教示ください。

(河内委員)

(回答)

【新規案件】

- ア 案 件：『被災時の早期復興』『インフラ管理の効率化』を実現する「4次元マッピングプラットフォーム」の開発
- イ 研究期間：3年（R6-R8）
- ウ 研究実施機関：（産）株式会社カナン・ジオリサーチ
（学）国立大学法人愛媛大学
（官）愛媛県産業技術研究所
- エ 事業の概要：本研究では、映像を使用して座標値や長さ・高さを計測でき道路維持管理や被災時の被害状況記録で活用がなされている「GMS 3」について、異なる時間の映像を比較できるプラットフォームがあれば、更なる活用・効率化が見込まれることから、「GMS 3」に時間の概念を加え、4次元化を図る。さらに、「GMS 3」で使用する従来の地中レーダのウィークポイントを克服する新方式の地中レーダの開発を行い、高精度化を図る。
- オ 当案件の補助金額：21,395 千円

なお、継続中の Go-Tech 事業は 3 件あり、これらの補助金についても昨年度から増減があった。

- ①バイオイメージングと AI を利活用したサケ類の小骨（ピンボーン）自動除去装置の開発（R4-R6）【補助金額 15,282 千円減】
- ②船舶の電動化を促進する、電源装置の小型化・高効率化技術の確立（R5-R7）【補助金額 24,908 千円増】
- ③急傾斜地に適応するカンキツ農家補助ロボットの研究開発（R5-R7）【補助金額 5,591 千円増】

○南レク株式会社

- 2 評価検証シート 18-4「財務状況」で販売費及び一般管理費の増加理由として「販売費及び一般管理費の増加」と記載されていますが、具体的な内容をご教示ください。（河内委員）

(回答)

公認会計士の資格を有する税理士に業務契約を変更したことに伴う費用増加や、役員退職慰労引当金繰入額の増加などにより販売費及び一般管理費が増加した。